



北尾吉孝
代表取締役執行役員社長

プロフィール

- 1951年 兵庫県生まれ
- 1974年 慶應義塾大学経済学部卒業後、野村證券(株)に入社
- 1978年 英国ケンブリッジ大学経済学部を卒業
- 1989年 ワッサースタイン・ペレラ・インターナショナル社(ロンドン)常務取締役
- 1991年 野村企業情報(株)取締役(兼務)
- 1992年 野村證券(株)事業法人三部長
- 1995年 孫正義氏の招聘によりソフトバンク(株)入社(常務取締役管理本部長)
- 2005年 SBIホールディングス(株)代表取締役執行役員CEO
- 2012年 SBIホールディングス(株)代表取締役執行役員社長として現在に至る

世界的にもユニークな「インターネット金融コングロマリット体制」を確立したSBIグループは、「世界のSBI」への変貌を目指してグローバルな事業体制の構築を加速させております。そして、2013年3月期より新しい組織体制へと移行し、さらなる進化を目指してまいります。

2012年3月期の総括

2012年3月期は、東日本大震災、欧州債務危機、新興諸国の経済減速などの影響により、厳しい環境が続きました。当社の主要事業に大きな影響を与える国内株式市場は、東日本大震災以降の経済活動の停滞が大きく影響し、全般的に低調に推移しました。また、海外においては、欧州債務危機の深刻化を背景とした世界的な経済の減速が新興国にまで波及し、これまでの高成長に鈍化が見られました。しかしながら、国内市場における新規上場(IPO)社数は徐々に回復しており、また海外では米国経済が緩やかに回復を続けるなど、明るい兆しも見え始めております。

このような環境下において、当社の連結業績は、売上高が前期比2.8%増となり、2期連続の増収を達成いたしました。一方、税制改正に伴う繰延税金資産・負債の取り崩しが利益下押し要因となったことから、当期純利益は前期比29.4%減の32億円となりましたが、仮に税制改正の影響がなければ、当期純利益は前期比19.9%増の約54億円になっていたと考えられます。

配当金につきましては、連結当期純利益の20~50%を配当性向の目処とし、原則として期末配当に一本化することを基本方針としておりますが、前述のとおり2012年3月期連結当期純利益は税制改正の影響を受けていることから、当該金額を考慮した1株当たり当期純利益247.2円(前期比4.7%増)をベースに2012年3月期の配当金額を100円といたしました。

「世界のSBI」を目指して

SBIグループは1999年の創業以来、「顧客中心主義」を貫き、インターネットを最大限活用して、安い手数料や高金利の預金など競争力のある金融商品を提供し続けてまいりました。これらのことが、第三者評価機関が実施する各種顧客満足度調査においてSBI証券、住信SBIネット銀行、SBI損保の各社が高い評価を受けていることや、SBIグループの顧客基盤が2012年3月期末に1,300万人を超える規模にまで拡大している要因であると考えております。

現在SBIグループでは、国内金融サービス事業のさらなる成長を目指して、「証券」「銀行」「保険」を金融サービス事業の3大コア事業に位置付け、この3大コア事業間及び各コア事業とそのサポート事業間における一層のシナジーを追求しております。

SBIグループの収益力強化に向けて2010年7月より取り組んでいる「プリリアントカット化」は2012年3月より新しいフェーズへと移行し、各事業会社の収益力に加えて金融サービス事業の3大コア事業と各社とのシナジーの強弱についても検証を行うことで、徹底的な「選択と集中」を進めてまいります。

また、当社は2013年3月期より、2011年4月の香港上場時の公約どおり国際財務報告基準(IFRS)を適用いたします。そしてこれを機に、「アセットマネジメント事業」「金融サービス事業」「バイオ関連事業」の3つを主要事業分野とするグループ組織体制の再編を行うことにいたしました。あわせて、アセットマネジメント事業、金融サービス事業のそれぞれにおいて中間持株会社を設立いたしました。

海外での事業展開も引き続き積極的に推進しており、主に新興国において現地有力機関とのパートナーシップによるグローバル投資体制を構築するとともに、アジア地域を中心とした海外金融機関への出資を拡大させております。さらに、香港の現地法人を海外戦略拠点とし、海外組織体制の強化も進めております。

SBIグループは「日本のSBIから世界のSBIへ」と変貌を遂げ、グローバル企業としてさらなる成長を目指し、今後もお客様のために、投資家の皆様のために、顧客中心主義を貫き、より革新的なサービス、ビジネスの創出に努め、顧客価値、株主価値、人材価値の総和たる企業価値の極大化を追求してまいります。

北尾 吉孝

代表取締役執行役員社長